

■ 活水女子大学校舎の耐震補強改修事業（長崎市東山手町 1－50）

2号館	用 途	校舎（講義室、図書室、事務室）
	竣 工	昭和 56 年 2 月 28 日
	延床面積	3,381 m ²
	構 造	鉄筋コンクリート造 5 階建
	耐震工事	耐震診断の結果、一部の箇所で基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
		工事箇所は、1 階、2 階、3 階



体育館	用 途	体育授業、部活動
	竣 工	昭和 51 年 9 月 24 日
	延床面積	2,869 m ²
	構 造	鉄筋コンクリート造 3 階建
	耐震工事	耐震診断の結果、一部の箇所で基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
		工事箇所は、1 階、2 階、R 階



5号館	用 途	校舎（講義室、事務室）
	竣 工	昭和 55 年 12 月 20 日
	延床面積	2,295 m ²
	構 造	鉄筋コンクリート造 5 階建
	耐震工事	耐震診断の結果、一部の箇所で基準値を下回っていたので平成 27 年度に改修工事を実施した。
		工事箇所は、1 階、2 階、3 階



本 館	用 途	校舎（講義室、図書室、事務室）
	竣 工	第一期 大正 15 年 10 月
		第二期 昭和 8 年 1 月
		第三期 昭和 52 年 10 月
	延床面積	7,444 m ²
	構 造	鉄筋コンクリート造 5 階建
	耐震工事	耐震診断の結果、一部の箇所で基準値を下回っていたので平成 28 年度から 30 年度まで改修を実施した。令和元年度に大小チャペルの吊天井および梁補強を実施した。本建物は歴史的建造物の指定を受けており、全て内部からの補強となっている。工事箇所は、1 階、2 階、3 階、4 階



※活水女子大学校舎耐震化率：100%（令和 8 年 4 月 1 日現在）

（校舎耐震化率については東山手キャンパス、大村キャンパスの使用校舎で算出。
未使用の東山手キャンパス 3 号館は令和 9 年度以降に耐震工事又は解体を予定。）